

GX 支援と資源循環で地域の脱炭素化を推進

【代表的な取組No.4：主体性】

静銀リース株式会社

1. 取組の概要

当社は、設備導入支援に加え、ESG リース、その他省エネルギー・脱炭素化に関する補助金の活用や設備導入時の排出量オフセット提供など、脱炭素機器普及のためのソリューションを提供。

また、地元企業と連携し、リース満了物件を含む中古資産のリユース・リサイクルを通して、循環型経済構築の実現を推進。

2. 取組の目的

地域企業においては、カーボンニュートラル対応に必要な設備投資やノウハウ不足、資金負担の大きさが課題とされている。そうした中で、入口から出口まで一貫した脱炭素化推進に資する取組により、地域企業の脱炭素経営を支援すること。

また、環境対策を通じて競争力・収益力を高める「サーキュラーエコノミー（循環型経済）」を構築するとともに、環境リスクを低減し、持続可能な社会を実現することを目的として取り組んでいる。



3. 取組のポイント

- 設備投資・入替のタイミングでお客さまへ ESG リース等の環境関連補助金の活用を案内し、地域企業の脱炭素設備導入の支援を行う。
- 地元企業と連携し、リース満了物件や、お客さまが処分・再利用に苦慮されている非稼働機械等の中古資産について支援体制を整えた。支援体制お客さまのニーズに応えるだけでなく、循環型経済の形成に貢献した。また、リース満了後は環境に配慮した脱炭素機器への入替について提案している。
- 自社、グループ会社、取引先向けに加え、サプライヤーへの ESG リース勉強会を開催することで、提案段階から ESG リース対象機器が組み込まれるように、意識の浸透を図り、普及に努めている。

4. 今後の展望

今後は、設備導入から資源循環まで一貫した脱炭素ソリューションを拡充し、地域企業の脱炭素経営と循環型経済の発展に貢献していく。また、引き続き ESG リースの勉強会を積極的に行い、ESG リースならびに脱炭素経営についてさらなる認知度向上を目指す。

以上